

関係各位

2018年7月20日
ヴイストーン株式会社

小型二足歩行ロボット「Robovie-i Ver.2」「V-duino-i」を発売

ヴイストーン株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:大和信夫)は、2018年7月30日より、ロボット制御用CPUボード「VS-RC003HV」搭載の小型二足歩行ロボット「Robovie-i Ver.2(ロボビーアイ バージョンツー)」および、ワイヤレスロボット制御ボード「V-duino」搭載の小型二足歩行ロボット「V-duino-i(ヴィディーノ アイ)」の発売を開始いたします。

■製品の概要

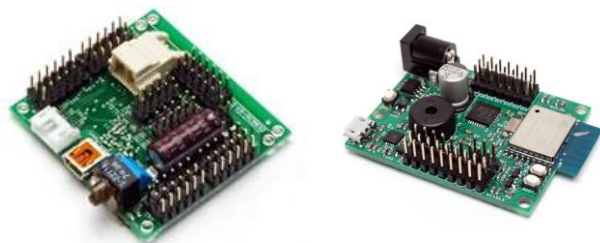
「Robovie-i Ver.2」および「V-duino-i」は、入門用ロボットキットとして好評だった「Robovie-i」をベースに、本体材料をアルミからMDFに変更し、さらに制御ボードを2種類から選ぶことができるようになった小型二足歩行ロボットです。3個のサーボモータ(胴体ロール軸に1自由度、片足に1自由度ずつ)を使用して、歩行や起き上がりといった様々な動作が可能です。Robovie-i Ver.2は専用ソフトウェア「RobovieMaker2」を用いたフローチャート形式のモーション作成、V-duino-iは「Arduino IDE」を用いたプログラム開発が可能となっています。

① 2種類の制御ボード

Robovie-i Ver.2には、サーボモータを使用したロボットのモーション作成が容易に行うことができるロボット制御ボード「VS-RC003HV」が搭載されており、本格的なロボットモーションの作成に挑戦することができます。これに対し、V-duino-iにはArduino互換のロボット制御ボード「V-duino」が搭載されています。V-duinoは、サーボモータ制御やアナログセンサ入力、Wi-Fi通信の機能が搭載されており、IoT機器との連携や制御ボード自体をIoT機器とすることができます。また両製品は基板以外の部分の設計が共通化されており、お互いの制御ボード(VS-RC003HV、V-duino)を乗せ換えることも可能です※。



Robovie-i Ver.2

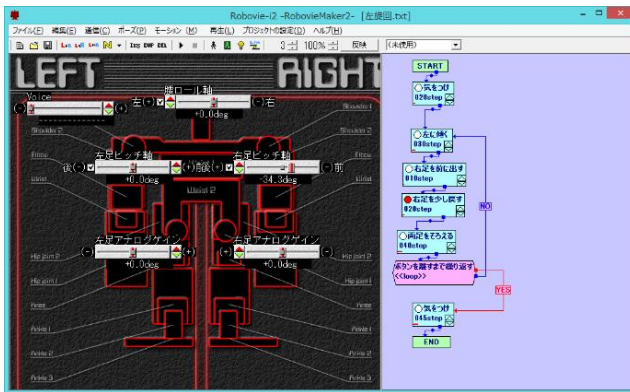


VS-RC003HV(画像左)及びV-duino(画像右)

※乗せ換え用のCPUボードは別売

② RobovieMaker2を使ったモーション作成(Robovie-i Ver.2)

Robovie-i Ver.2はモーション作成ソフト「RobovieMaker2」を利用して、パラパラ漫画のように複数のポーズをつなぎ合わせ再生することで、簡単にモーションを作成することが可能です。また、ポーズ以外にもセンサやアナログスティックの入力値に応じた条件分岐、ループ、演算処理などをフローチャート形式でプログラミングすることができます。作成したモーションはロボット専用無線コントローラ「VS-C3」(別売)を使用することで、簡単に操作することができます。



モーション作成ソフトウェア「RobovieMaker2」

ロボット専用無線コントローラ「VS-C3」

Robovie-i Ver.2でモーションの作成を経験し、RobovieMaker2の操作に慣れることで、「Robovie-X」や「Robovie-nano」といったRobovieMaker2を使用する本格的な二足歩行ロボットのモーション作成がいっそう容易なものとなります。3軸のシンプルなロボットから、15軸を超える複雑なロボットへのステップアップが可能です。



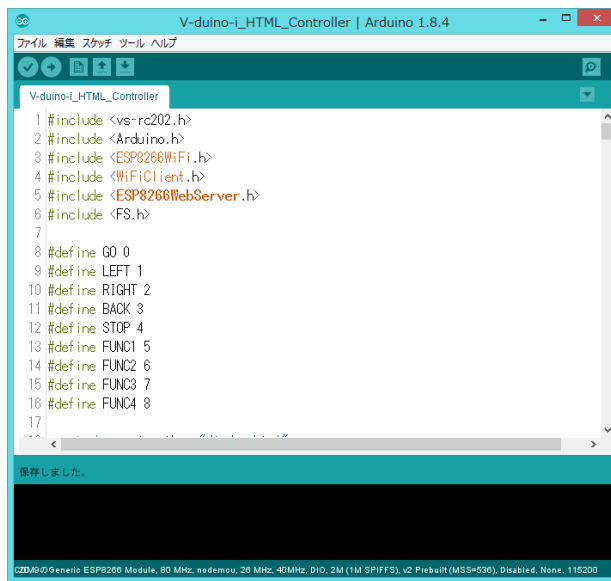
Robovie-X



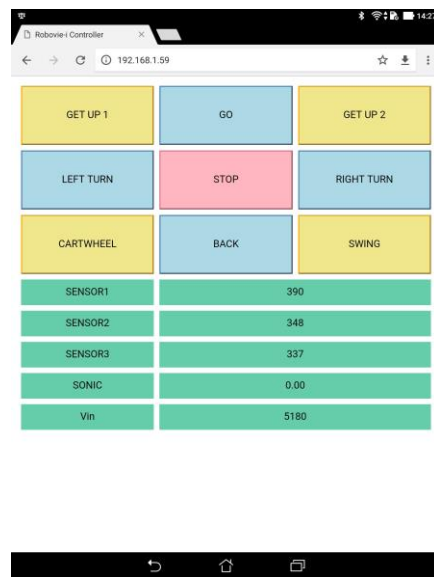
Robovie-nano

③ Arduino IDEによるプログラミング(V-duino-i)

V-duino-iに搭載されている制御ボード「V-duino」は、Arduino互換の制御ボードで、Arduino IDEを使ってプログラムすることが可能です。サーボモータの制御関数やWi-Fi通信用の関数など、専用の制御関数が用意されており、これを用いることでモーションの作成や、ネットワークを利用したプログラムの作成を簡単に行うことができます。V-duino-iではサンプルプログラムとして、Wi-Fi通信を利用してPCやスマートフォンからロボットを操作することができるプログラムを用意しています。

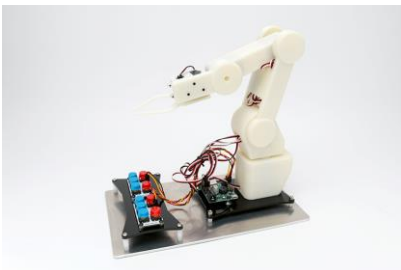


Arduino IDE



ブラウザ操作画面

またV-duino-iでロボット制御に慣れたら、オリジナルのロボットの製作に挑戦することができます。V-duinoの製品ページでは、サンプルプログラムだけでなくV-duinoを使用したロボットの作例を公開しています。公開されているサンプルプログラムや作例を利用することで、ロボット製作の初級から中級へのステップアップを無理なく行うことが可能です。



ロボットアーム



全方位テラリウム



パンチルトカメラロボット

■Robovie-i Ver.2・V-duino-i 詳細仕様

製品	Robovie-i Ver.2	V-duino-i
CPU ボード	VS-RC003HV	V-duino
ロボットの外形	(H)163×(W)122×(D)152 mm	
重量	約 464g(バッテリー搭載時)	約 452g(バッテリー搭載時)
自由度	合計 3 自由度(胴体 1、脚 2)	
サーボモータ	標準サーボモータ Type2×3	
本体材料	MDF	
動作電圧	5～16V	サーボモータ 5V, ロジック 3.3V
電源	単三ニッケル水素充電電池×4本(別売)	5V AC アダプタ(別売)、または、 単三ニッケル水素充電電池×4本(別売)
対応 OS	Windows7/8/8.1/10 (日本語版)	Windows, MacOS X 10.7 以上, Linux (Arduino IDE1.8.1 以上)
基板寸法	48(H)×52(W)mm	52(H)×40(W) mm
インターフェース	サーボ×30、IXBUS×1、 音声出力 2W、USB×1	サーボ×10、アナログセンサ×3、 超音波センサ×1、I2C×1、 UART×1、USB×1、圧電ブザー×1 (UART と USB はバスを共用)
その他	RobovieMaker2 でモーション作成が可能、 専用コントローラ(VS-C3)で無線操縦 可能	ソフトスイッチ、バッテリー電圧監視機能、 サーボ補間機能 Arduino IDE でプログラム可能

■製品価格

1. Robovie-i Ver.2 22,000円(税別)
2. Robovie-i Ver.2 コントローラセット 26,000円(税別)
ロボット専用無線コントローラ「VS-C3」とのセットです
3. V-duino-i 16,000円(税別)

■販売について

本製品は、弊社Web ショップおよびヴイストーンロボットセンター(東京秋葉原店)でお買い求め頂けます。

販売ページ:https://www.vstone.co.jp/robotshop/index.php?main_page=product_info&cPath=70_927&products_id=5113

製品ページ:https://www.vstone.co.jp/products/robovie_i2/index.html

■本件に関するお問い合わせ先

ヴイストーン株式会社

〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島 2-15-28

E-mail: infodesk@vstone.co.jp

<http://www.vstone.co.jp/>

※ロボビー、ロボビーマーカーは(株)国際電気通信基礎技術研究所の登録商標です。